

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書

制作団体名	一般財団法人 谷桃子バレエ団
公演団体名	谷桃子バレエ団

内容
<p>バレエの基本的な動きを覚えてもらう為、基礎となる‘バー・レッスン’と、簡単な‘センター・レッスン’（バー・レッスンの応用）を行います。バレエ特有の手足のポジションや動かし方とともに、バレエの物語進行に欠かせない‘マイム’（動作による会話）の主立ったものを指導します。</p> <p>また、総合芸術としてのバレエという意味で、まず音楽に親しんで頂くことを希望します。ワークショップの際に「白鳥の湖」の主だった曲を収録したCDをお渡ししますので、音楽の時間に学習、または、昼食・清掃の時間などに聴いて親しんでいただくことにより、本公演徒さんたちの鑑賞が効果的なものになることと思います。</p>

タイムスケジュール（標準）
45分

派遣者数
主指導者 1名 補助者 3名 スタッフ 2名

学校における事前指導
特になし ※体を動かすので、体操着等の規定の服装と靴下の準備、またバレエ特有のバーレッスンの代わりにパイプ椅子を使ってワークショップを行いますので、参加生徒の人数分のパイプ椅子のご準備をお願いしています。

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

本公演実施計画書

制作団体名	一般財団法人 谷桃子バレエ団
公演団体名	谷桃子バレエ団

演目
実演と解説: バレエを知っていますか? 公演「白鳥の湖」ダイジェスト版
第1部 クラシックバレエについての解説と練習風景の実演(35分)
第2部 「白鳥の湖」ダイジェスト版(45分)
「白鳥の湖」作曲:ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー 原振付:マリウス・プティパ, レフ・イワノフ 再演出/振付:谷桃子 振付/高部尚子 ダイジェスト版構成/脚本:橋本 潔 バレエミストレス:大塚礼子 バレエマスター:中武啓吾

派遣者数
出演者 35名 スタッフ 25名
合計 60名

タイムスケジュール (標準)					
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
8時	8時~13時	13:30~15:10	15分	15:10~16:20	16:30

※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。

実施校への協力依頼人員
事前ワークショップ時に計測等を行います。その際にピアノの移動を本公演までをお願いすることがあります。

演目解説

世界各地に伝承される白鳥姫の民話や伝説をもとに構成されたロマンティック作品。

悪魔ロットバルトによって白鳥に姿を変えられた王女オデットと、王子ジークフリートのはかなくも美しい恋の物語。年齢を問わず親しみやすい、チャイコフスキーの数々の名曲に乗せて踊られる全4幕構成の作品から、この企画では特に‘4羽の白鳥’など代表的なヴァリエーションやグラン・パ・ド・ドゥ、隊列の美しいコール・ド(群舞)などが観られる典型的なバレエ・ブラン(「白いバレエ」)の第2幕と、スペイン、チャルダッシュ(ハンガリー)など中世ヨーロッパ各国の民族色豊かな舞踊とともに、激しく技巧に富んだパを盛り込んだグラン・パ・ド・ドゥが踊られる華やかな第3幕を抜粋で上演します。

公演は二部構成の形をとり、「白鳥の湖」鑑賞の前にはバレエの成り立ちや歴史、基本的な動作や躰の使い方やマイムなど、実演を交えて解りやすくお話しします。

バレエの名作として名高い作品ながら、実際に観たことはないという人が多い「白鳥の湖」を題材に、基本的な稽古の積み重ねが芸術作品となる過程を実感いただき、また、総合芸術としてのバレエの美しさ、楽しさを体験いただくことができます。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

本公演は二部構成となっており、前半「バレエについてのお話し」の部では、団員とともにバレエの基礎レッスンである‘バー・レッスン’と、男性ダンサーが女性ダンサーのポーズを支える‘アダージオ’の応用編と、物語の進行に不可欠な‘マイム’の実演に参加します。

後半「白鳥の湖」上演の部では、メイク・衣裳付きで、第3幕の舞踏会の客人役で共演します。体育館の舞台は使用せず、平場(床)に舞台面を設営することで、鑑賞する生徒さんたちとの一体感を大切にしたいと考えます。

また、バレエの出演者としての参加共演以外に、舞台を作る作業の見学も考慮します。安全性の問題から実際の作業への参加は困難ですが、舞台設営の為の搬出入や音響、照明などいろいろなスタッフが協力して一つの舞台を作り上げる過程を見学してもらいたいと思います。

児童生徒とのふれあい

上記の各種体験以外に、本公演後の記念撮影を行います。

例年は年末に学校への公演記念写真とステージ写真の送付、お手紙などもお送りしています。

同様に、生徒からの感想文の送付も毎年頂戴しています。

